

平成 24 年度第 1 回 学術経営セミナー報告書



(社) 愛知県建築士事務所協会名古屋支部 学術経営委員会

今年度第 1 回目の学術経営セミナーは『最新の地盤改良・基礎工法紹介』と題して開催しました、

場 所：事務所協会 大会議室

開催日：2012 年 6 月 6 日

講 師：第一部 ハイアス&カンパニー(株)経営支援本部 吉澤 忠道様

第二部 利創建設(株) リフォーム事業部長 上杉 幸生様

参加者：21 名

司 会：大野 雅己 (学術経営委員会委員長)

第一部『地盤改良の先端技術 HY SPEED 工法』について

この工法は、天然石を回転し圧入する機械を用いて、パイル状の改良を行なうものです。

従来のセメント系改良材を用いた柱状改良と比較して、

使用する材料が砕石(天然石)だけで、六価クロム(発がん性が疑われている)

を使用しないので安全。

将来建物を解体しても、杭が残らず砕石だけが残るので資産が目減りしない。

品質不良が起こりにくい。

液状化に対応できる。

等のメリットがあるとの説明がありました、施工コスト(材工)が 10~20%アップするなど問題もあります。

この時代にふさわしく地盤改良まで環境を考えている取り組む姿勢は評価されると思いました。



第二部『打ち継ぎによる欠陥をなくしたベタ基礎工法』について

戸建て住宅の基礎では主流になっている、ベタ基礎で欠陥になりやすいのが

打つ継ぎ部分です、雨水の浸入、シロアリの進入、ひび割れの誘発などを防ぐために

自社で独自に開発した工法と型枠・鉄筋を支持する金物の紹介がありました。

施工精度が要求されますが、工程の短縮が図られコストダウンにつながれば

メリットがある工法になります。まだ開発途中であります今後に期待したいところです。

利創建設様には、セミナーにあたりお茶を差入れていただきました、合わせて

このたび、当事務所協会に正会員として入会していただきました(6月の役員会で承認予定です)この紙面をお借りして御礼申し上げます。

